

事項	新緑色卵鶏の能力																																
ねらい	緑色卵鶏系統「あすなるⅠ」及び「あすなるⅡ」から卵殻が濃い緑色で、生存率や産卵率が高い新緑色卵鶏を開発したので普及に移す。																																
指導 奨励 内容	<p>1 新緑色卵鶏の交配様式 あすなるⅠ（父）×あすなるⅡ（母）</p> <p>2 新緑色卵鶏の平均能力</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>形質</th> <th>新緑色卵鶏</th> <th>旧緑色卵鶏³⁾</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①育成率（%）</td> <td>95.0</td> <td>93.8</td> </tr> <tr> <td>②生存率（%）</td> <td>95.0</td> <td>86.7</td> </tr> <tr> <td>③50%産卵日齢（日）</td> <td>151</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td>④ヘンディ産卵率¹⁾（%）</td> <td>79.8</td> <td>75.7</td> </tr> <tr> <td>⑤飼料日量（1羽当たり）¹⁾</td> <td>109.8</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑥飼料要求率¹⁾</td> <td>2.37</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦卵重（43週齢）（g）</td> <td>59.3</td> <td>62.1</td> </tr> <tr> <td>⑧体重（43週齢）（g）</td> <td>2,016</td> <td>2,253</td> </tr> <tr> <td>⑨卵殻色（色相角度）²⁾（度）</td> <td>133.1</td> <td>121.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1 21～64週齢 2 90°～180°の範囲では値が高いほど緑の色相が強くなる 3 あすなるⅠ（父）×あすなるⅠ（母）</p> <p>3 新緑色卵鶏の素ヒナの入手先 青森県農林総合研究センター畜産試験場 代表：TEL0175-64-2231、FAX0175-64-2230</p>			形質	新緑色卵鶏	旧緑色卵鶏 ³⁾	①育成率（%）	95.0	93.8	②生存率（%）	95.0	86.7	③50%産卵日齢（日）	151	152	④ヘンディ産卵率 ¹⁾ （%）	79.8	75.7	⑤飼料日量（1羽当たり） ¹⁾	109.8	—	⑥飼料要求率 ¹⁾	2.37	—	⑦卵重（43週齢）（g）	59.3	62.1	⑧体重（43週齢）（g）	2,016	2,253	⑨卵殻色（色相角度） ²⁾ （度）	133.1	121.1
形質	新緑色卵鶏	旧緑色卵鶏 ³⁾																															
①育成率（%）	95.0	93.8																															
②生存率（%）	95.0	86.7																															
③50%産卵日齢（日）	151	152																															
④ヘンディ産卵率 ¹⁾ （%）	79.8	75.7																															
⑤飼料日量（1羽当たり） ¹⁾	109.8	—																															
⑥飼料要求率 ¹⁾	2.37	—																															
⑦卵重（43週齢）（g）	59.3	62.1																															
⑧体重（43週齢）（g）	2,016	2,253																															
⑨卵殻色（色相角度） ²⁾ （度）	133.1	121.1																															
期待される効果	緑色の卵殻を有する鶏種として差別化や高付加価値化生産に寄与する。																																
普及上の注意事項	素ヒナは産卵開始まで採卵鶏育成用完全配合飼料を、産卵開始後は成鶏用完全配合飼料を給与する。																																
担当	青森県農林総合研究センター畜産試験場 養鶏部	対象地域	県下全域																														
発表文献等	青森県農林総合研究センター畜産試験場報告20号																																

【根拠となった主要な試験結果】

表1 平成13年度ふ化鶏の検定成績

(平成13～14年 青森畜試)

交配様式	供試	育成率	生存率	50%	21～64週齢
	羽数	1-21週齢 (%)	21-64週齢 (%)	産卵日齢 (日)	ヘンデイ産卵率 (%)
I × II	200	96.0	91.7	162	77.3
II × I	200	88.0	92.0	165	74.4
交配様式	21～64週齢		卵重(g)	体重(g)	収益
	飼料日量(g)	飼料要求率	43週齢	43週齢	指数
I × II	112.1	2.47	60.9	2,049	2,095
II × I	111.8	2.56	61.1	1,948	2,096

(注) 1 I : 「白色レグホーン」と「ロードアイランドレッド」から育成した系統

II : 「白色レグホーン」と「白色プリマスロック」から育成した系統

2 収益指数=3.6育成率+5.4生存率+16.1産卵率+13.4平均卵重-333飼料要求率

表2 平成14年ふ化鶏の検定成績

(平成14年 青森畜試、平成15年 青森農林総研畜試)

交配様式	供試	育成率	生存率	50%	21～64週齢
	羽数	1-21週齢 (%)	21-64週齢 (%)	産卵日齢 (日)	ヘンデイ産卵率 (%)
I × II	200	97.0	96.9 ^{ab}	151	79.8 ^a
II × I	200	97.0	90.2 ^c	151	74.1 ^b
I × III	200	97.0	87.4 ^c	152	71.2 ^b
II × III	200	99.0	91.5 ^{cd}	147	74.9 ^b
III × I	200	97.5	95.8 ^{bd}	153	73.0 ^b
交配様式	21～64週齢		卵重(g)	体重(g)	収益
	飼料日量(g)	飼料要求率	43週齢	43週齢	指数
I × II	109.8 ^b	2.37 ^{cd}	59.3 ^b	2,016 ^b	2,147
II × I	107.7 ^b	2.43 ^{bd}	61.9 ^a	2,033 ^b	2,021
I × III	108.1 ^b	2.66 ^a	59.0 ^b	2,051 ^{ab}	1,848
II × III	114.0 ^a	2.54 ^b	61.8 ^a	2,111 ^a	2,012
III × I	103.8 ^c	2.49 ^{bd}	59.1 ^b	1,899 ^c	1,985

(注) 1 I 及び II : 表1のとおり

III : 「白色レグホーン」と「ロードアイランドレッド」から育成した系統に「ロードアイランドレッド」を交配し育成した系統

2 縦列異符号間に5%水準で有意差がある

3 収益指数=3.6育成率+5.4生存率+16.1産卵率+13.4平均卵重-333飼料要求率

表3 43週齢卵殻色

交配様式	色相角度
I × II	133.1 ^a
II × I	133.2 ^a
I × III	126.9 ^b
II × III	125.6 ^{bc}
III × I	123.2 ^c

(注) 縦列異符号間に5%水準で有意差がある

(平成14年 青森畜試、平成15年 青森農林総研畜試)